

# 個人線量計(ガラスバッジ)の測定結果をお知らせします

平成29年9～11月までの3カ月間、ガラスバッジによる個人の外部被ばく線量の測定を実施しました。3カ月間計測した4,854人(表1)の追加被ばく線量<sup>\*1</sup>の平均値は、0.04ミリシーベルトでした(表2)。年齢別にみると、16歳以上の平均値は0.05ミリシーベルト、15歳以下の平均値は、0.03ミリシーベルトでした。平成23年度から実施している15歳以下の平均値推移は図1のとおり、年々減少してきています。

3カ月間の線量を4倍した年間線量の推計値では、1ミリシーベルト未満の方が、全体の約99.44%です(表3)。なお、3カ月間の測定結果で高めの値が出た方には、保健師などが個別

に相談などを行っています。

市医師会や市の放射能対策アドバイザーなどの委員で構成する「市健康管理検討委員会」は、今回の3カ月間で測定された線量を基に推定した年間積算線量からは「将来、放射線によるがんの増加などの可能性は少ない」と判断しています。

測定された方へは2月から順次、その結果を送付しています。

※1「追加被ばく線量」とは、測定値から自然放射線量を差し引いた数値で、東京電力(株)福島第一原子力発電所事故以降に追加された被ばく線量のことです。

■問／放射線健康管理課 ☎525-7681

表1 対象者数・申込者数・実施者数

※平成29年12月25日現在。

【単位：人】

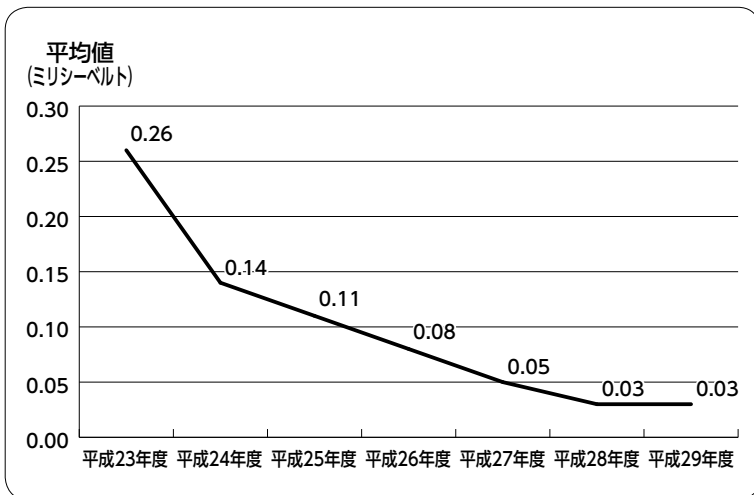
対象者数	申込者数	申込率	実施者数	キャンセルや紛失・損壊
282,184	5,527	2.0%	4,854	673

表2 3カ月測定者の平均値

		人数(人)	追加被ばく線量平均値(ミリシーベルト)
全年齢		4,854	0.04
内訳	0～15歳	2,340	0.03
	16歳以上	2,514	0.05

図1 3カ月間追加被ばく線量平均値年次推計

(15歳以下)



※平成23年度は妊婦も含む。

表3 1年間の追加被ばく積算線量推計

① 3カ月間の追加被ばく線量(ミリシーベルト)	② ①の人数(人)	③ (①×④)年間線量推計値(ミリシーベルト)	④ ③の人数(人)	⑤ 割合(%)
X(0.1未満)	3,109	1未満	4,827	99.44
0.1	1,653			
0.2	65			
0.3	19	2未満	23	0.47
0.4	4			
0.5	2	3未満	4	0.08
0.6	1			
0.7	1			
0.8	0	4未満	0	0.00
0.9	0			

全年齢4,854人の追加被ばく線量の分布を示しています。※小数点以下端数処理のため、割合の合計が100%になりません。

## ●個人電子式積算線量計の貸し出しを行っています

16歳以上の方を対象に、原則1週間の貸し出しを行っています(無料)。詳しくは、お問い合わせください。

■問／放射線健康管理課(保健福祉センター3階)

☎525-7681



▲体の外から受ける放射線の積算線量を計測します。1週間毎日決まった時刻に積算線量を記録することで、毎日の外部被ばく線量が分かります。

防災と災害情報メールマガジンをご利用ください

災害情報などをお知らせするメール配信サービスを行っています。メールアドレスを登録すると、情報を受け取ることができます。

●問／危機管理室 ☎525-3793

